



会報

WEEKLY REPORT

2022-23 R.I.会長

ジェニファーE. ジョーンズ
第2500地区第6分区帯広北ロータリークラブ
会長/木戸辰浩
副会長/福田和彦
幹事/及川悟

[四つのテスト]1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第3073回 例会報告

2023.5.19

●例会日/金曜日 (12:30~13:30)
●例会場/ホテル日航ノースランド帯広
●事務局/帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F
TEL 0155-25-7347

■点鐘 福田 和彦 副会長

■ロータリーソング (奉仕の理想)

■ゲスト紹介

R I 第 2 5 0 0 地区第 6 分 区

2 0 2 2 - 2 3 年 度 ガバナー補佐 松原 光一 様

2 0 2 3 - 2 4 年 度 ガバナー補佐 田中 義博 様

ガバナー補佐チーフセレクトリー 長屋 正宏 様

■副会長挨拶 福田 和彦 副会長



皆さんこんにちは、

5月は青少年奉仕月間です。

青少年の多様なニーズを認識しつつ、より良き未来を確実なものにするためと青少年に未来の準備をさせることを目的に支援します。未来の社会や経済を担う若者への支援は、ロータリーとしても大変重要な奉仕活動だと思います。どうぞ皆様も青少年について考え奉仕活動をする機会としていただければ幸いです。

只今、ローターアクトでは6月11日のチャリティーフリーマーケットでの品物を絶賛募集中です。皆様のご家庭に眠っているようなものがございましたら、アクトにご一報いただければ、取りに伺いますので宜しくお願い致します。

また、会社の新入社員、20代の若者、御子息、御令嬢にアクトでの勉強に参加させていただければとても良い社会勉強になるでしょう。学校では教わることのできない素晴らしい機会に出会えることでしょう。

皆様のご協力を宜しくお願い致します。

■会務報告 及川 悟 幹事

帯広北RC 臨時総会開催のご案内

日時 6月 2日 (金) 午後0時30分 (例会時)

場所 ホテル日航ノースランド帯広

■ニコニコボックスの発表 福田 和彦 副会長

・先ほど第2回クラブ協議会が終わりました。

ご協力ありがとうございました。

石岡会員

・お久しぶりです。

田所会員

・妻の誕生日に記念品を頂き有難うございます。

林会員

・先月の誕生日に記念品を頂き有難うございます。

秋田谷会員

■プログラム 火ノ川 好信 プログラム委員長

【ゲスト挨拶】 R I 第 2 5 0 0 地区第 6 分 区

・ 2 0 2 2 - 2 3 年 度 ガバナー補佐 松原 光一 様

皆さん、こんにちは、



今日は4回目最後の補佐訪問になります。宜しくお願い致します。まずもって、約3カ月ほど経っていますが、改めて3月18日に行われた

IMクラブ会員皆様のご協力の下、無事成功裡に終わったと私は思っておりますが本当にありがとうございました。今まで、1, 3, 5, 7分区のIMに参加しております。1分区ではマグロの解体ショー、3分区は倉本聰氏の講演、100万円かかったそうです。5分区は「変化に対する対応するロータリーを語ろう」とフォーラムという名の勉強会、7分区は今ふるさと納税で1年に150億円を集める全国4位の白糠町長の講演など各分区でいろいろと考えて行われております。手前みそではありますが、我が第6分区が総合的には一番良かったと思います。が、稚内、富良野、斜里、白糠で行われたので懇親会の料理は完全にかないませんでした。残り2分区名寄、4分区雄武、8分区中標津の3カ所も行ってきます。チャンスがあったら皆さんも他の分区のIMにも参加してみたいはいかがでしょうか？さて、私を含め各役員さんの今年度の任期も1カ月ちょっととなります。

改めまして、クラブの皆様へ、2500地区の行事、去年のZOOMでしたが、2月のPETS、4月の地区研修・協議会、10月のポリオデーでのFMラジオジャックに協賛していただき、誠にありがとうございました。第6分区のガバナー補佐として面目が経ちました。来月に、4回目の訪問で10クラブ回ります。それでいよいよ補佐の仕事は終わります。2年前の10月第1回目のガバナー補佐会議から始まり約20ヶ月長かったです。最後に2500地区のことをお話しします。1920年に日本にロータリークラブが出来て8年後に日本の地区ナンバー第70地区と決まり、その後1949年に60地区、1957年に350地区、1977年に250地区とナンバーは返還して行き1990年に2500地区となりました。時のガバナーは帯広クラブの田中弘氏、地区クラブ数64クラブ、2931名の会員でした。当時と同じで現在も8分区に分かれ言います。現状としまして第1分区、利尻・礼文・稚内2クラブ、天塩・富豊の宗谷地方で全7クラブ、稚内ローターアクト5名、ロータリアン161名の166名の会員数です。第2分区、名寄を中心に美深・枝幸・中頓別・士別で全5クラブ名寄ローターアクト2名、ロータリアン159名の



161名の会員数です。第3分区旭川市内に8クラブ、美瑛・富良野・上川とEクラブで全12クラブ、旭川ローターアクト2名、富良野ローターアクト11名、ロータリアン369名の382名の会員数です。第4分区、鶴見エレクトの分区です。紋別に2つ、遠軽・中頓別・興部・雄武・滝上で7クラブ、アクトはありません。ロータリアン149名の会員数です。第5分区、網走に2クラブ、北見に3クラブ、美幌・清里・留辺蘂・斜里で全9クラブ、網走4名、美幌8名、北見6名の計18名のローターアクト、ロータリアン391名の409名の会員数です。続きまして我が6分区、皆さんご存じと思いますが、帯広市内に5クラブ、足寄・広尾・上士幌・芽室・音更・清水で全11クラブ、帯広ローターアクト17名、ロータリアン488名、の505名の会員数です。分区内断トツの会員数です。2番目の人口の多い3分区に100人以上多い会員数となります。第7分区、釧路に6クラブ、音別・白糠で全7クラブ、釧路北ローターアクト9名、今年度出来た釧路北衛星クラブ33名、ロータリアン304名で345名の会員数です。第8分区根室に2クラブ、厚岸・別海・浜中・中標津・弟子屈で全7クラブ、アクトはコロナ前には根室にあったのですが終結してしまいました。ロータリアン179名の会員数となりました。2500地区現在は、ロータリークラブ 66クラブ、ロータリー衛星クラブ 1クラブ、ロータリーアクトクラブ 9クラブでクラブ数 76クラブ、ロータリアン数2235名、名誉会員29名、ローターアクター64名、全会員数は2328名となります。会員数が1番少ない分区は、第4分区の149名、多いのは第6分区の505名、会員数の1番少ないクラブは第4分区中頓別クラブの8名、1番多いクラブは衛星クラブの会員数も加算されるので釧路北クラブの109名となります。33年前2500地区という地区ナンバーになった時は2931名でしたからアクト、衛星クラブを抜いたら2231名ですので300人減少しております。アクトをロータリークラブにしても全体の会員数を増やそうというRIの目論見もわからんでもありませんね。いずれにしても「会」というものが存在する限り、どんな会でも会員増強は永遠のテーマとなります。少子化の下絶対数が減っていますが皆さんの戦略と話術で会員を増やしてください。最後になりますが、IM実行委員会、ガバナー補佐セキュリティーの面々、ロータリー事務所の方々、病床ではありますが木戸会長、代役でご苦労なされた福田副会長、ガバナー公式訪問及び4階の補佐訪問の調整等して頂いた及川幹事、帯広北ロータリークラブ会員の皆様、まだ1カ月ありますが何とかガバナー補佐の役割を終えることができそうです。本当にありがとうございました。厚くお礼申し上げます。

以上で最後の訪問の挨拶とさせていただきます。1年間本当にありがとうございました。

・2023-24年度 ガバナー補佐 田中 義博 様



こんにちは。今ご紹介いただきました。次年度、第6分区ガバナー補佐を務めます。音更クラブの田中孝博と申します。どうぞよろしくお願いたします。

合わせましてRI第2500地区のポリオプラス委員長も仰せつかりましたので、合わせてまたよろしくお願したいのと先ほどの、ポリオ協議会の中でも帯広北クラブさんはいろいろポリオに対しても漸進的といいますか、あの大変

活動して頂けそうな雰囲気です、すごく楽しみにしております。

今、松原ガバナー補佐のお話ありましたが、どうしてもやっぱり余裕を感じますね。僕はもうは約一年、来年の今頃になってくれないかなっていつも思うぐらいですけど、随分余裕があるようで羨ましく思っています。

松原ガバナー補佐は私、十年前一緒にクラブ幹事をしまして、それからずっとお付き合いさせてもらいました。

松原さんの後に私がガバナー補佐をやると思ってたんですけど、本当にいろんなことを私が聞いた事何でも教えてくれるのですね。大変素晴らしい先輩といいますか？もっと本当にありがとうございます。

今日まさかですね、現ガバナーと次年度ガバナーが一緒に上がると知りませんでした。ですから、何を話していいのかなって思ったんですけど、松原ガバナーがあまりにも真面目な話をしました。私はね、ちょっと軽い気持ちで来たんですけども、ちょっと話を聞いていただきたいというふうに思っています。

まずは今お話が出ましたけど、帯広北クラブ様、1959年の2月23日、第六分区二番目のクラブとそして設立され、本当にあのガバナー、あるいは地区代理ガバナーを多数輩出されておられて、それに対してと言いますか私は音更クラブは1993年10月19日に誕生致します。第六分区で最も若いクラブになります。昨年10月に30周年記念式典を催させていただきましたけど、私も実行委員長という立場で携わせてもらいます。本当に多くの帯広北クラブさんが出席をいただきまして、本当にありがとうございます。これからも改めて感謝申し上げたいというふうに思いますが、初めての訪問ですので自己紹介をしたいというふうに思いますが、1957年、昭和32年の4月30日に音更町の東士幌というところで生まれました。満66歳になります。高校卒業後、大学社会人として内地暮らしを18年しました。29年前に妻と2人の息子を連れて音更町に戻ってまいりました。音更クラブ入会歴は14年で先ほどお話ししました。十年前に幹事、それから八年前に会長致しまして、そこでまあ松原さんと出会えたというところであります。ええで最後になりますけれども、ガバナー補佐の責務と言うのがあります。もうこれ、お聞きになったこともあるかもしれませんが、そのロータリー章典の1703 0の1のB)にですね、目標の設定と達成、課題の解決、対立の解消、地区RIの運営要件の従事などにおいてクラブを支援するというふうに言われております。従いまして、昨年の9月からいろいろと研修、あるいは課題を受けてまいりましたけれども、まだまだ本当にあの奥が深いと、いいますかわからないことが多々あります。なお、さらにですね、私は加齢性の難聴で今両耳に補聴器入っているんですけど、ちょっと聞こえにくいとかあったりするものですから失礼な態度をとってしまうかもしれません。その時はもう一度聞き直していただいて、なんとか宜しくお願したいというふうに思っています。ただ、まあ66歳いろいろ調べました。ガバナー補佐の年齢から言ったら私の知っている範囲では15名のガバナー補佐さんを知っているんですけど、年取っている方から私五番目なんですね、ガバナー補佐さんというのは割と若くしてなるんだってつくづく思いました。ただ、このまあ年齢に負けることなく、そうですね。あの私も今までのガバナー補佐様と同じようにですね。第6分区



のためにしっかりと仕事をして参りたいというふうに思いますので、一年間どうぞよろしくお願ひいたします。

【新会員卓話】 高橋 学 会員



皆さん、こんにちは。先ほど今日スピーチがないと聞いて、気持ちがちよつと緩んでいます。自己紹介のほうは先週多少簡単にさせていただきましたので、今日はちよつと私が勤務しています北見信金について少し紹介したいと思います。北見信金はですね、昭和五年十一月の月。信用組合として設立しまして昭和二十六年十月、信用金庫法の制定により北見信用金庫に改組し、平成二十一年十一月、紋別信用金庫の合併をへて、今年で九十二年目を迎えております。経営理念としましては創立以来、一貫して持ち続けてきましたことは、地域の皆様と共にあゆみ、地域社会の発展繁栄に貢献するということでもあります。この地域社会との共生という理念を強く意識し、協同組織、金融機関としての社会的役割を果たすべく、業務に邁進して来た結果、信用というかけがえのない財産を築くことができたものと確信しております。営業エリアについてはオホーツク館内を主体としまして北見市内十三店舗、北見周辺の町に四店舗、紋別市に一店舗、紋別周辺の町村に四店舗、帯広市に三店舗、釧路市に一店舗、旭川市一店舗、名寄市一店舗の計二十八店舗にて営業しております。営業エリアだけ見るとですね。道内信用金庫はもとより、全国の信金の中でも一番広いものと自負しております。帯広さんにおいてはですね西二条南七丁目の帯広支店、大通南二六丁目の南支店、西一五条南一十二丁目の白樺支店の三店舗で運営してまして、余年前に融資・渉外だつたりを帯広支店に集約しまして。南支店白樺支店は現在は預金だけの店舗となっております。帯広市全域、周辺町村八名の外回りが毎日走り回ってですね取引先の増加に努めているところであります。業務としましては、大きく分けますと預金業務・融資業務・為替業務三本柱としておりまして地域のお客様からお預かりした大切な資金を地域で資金を必要とするお客様に融資を行つて、事業や生活、繁栄のお手伝いをすると共に地域経済の持続的発展に努めております。またイデコの販売、個人年金、医療保険、がん保険、損害保険、傷害保険等の保険商品の販売、電子債権記録業務についても行つております。道内の金融機関でも北見信金でしかやってないことがありまして北見の本店の方で日曜日なんですけれども、休日営業というものをやっております。こちらお客様の立場に立った。金融サービスの提供、地域のお客様の利便性向上、町の活性化を図るため、年末年始、年末年始を除く日曜日にも営業を実施しております。休日に営業を行うサービス業や小売業などの事業者お客様や平日に来店できない個人のお客様に好評をいただいております。数字的な話になるんですけどもええ昨年二〇二〇年三

月現在において、預金の方は五六一三億円、貸出金が一八三五億円となっております。預金については道内二〇信用金庫の中では、北海道信金、旭川信金、帯広信金について四番目の預金量となっております。収支につきましては、マイナス金利新型コロナウイルスの影響、資金需要が低調に推移しまして預貸金融の縮小緩和的な金融環境が続きまして、また株、国債、地方債の有価証券運用利回りは低下しまして、経常利益が一四億四二〇〇万円、当期利益一〇億四八〇〇万円となっております。また収支金過去の利益の積み上げである自己資本額につきましては四五九億円となっております。金融機関の安全性を示す指標であります。自己資本比率は一七・二%と安全とされる国内基準四%を大きく上回っております。貸出金などの資産が不良化、回収不能となり、損失が発生した場合には利益や自己資本で穴埋めすることとなりますので、毎年一〇億円の赤字を計上したとしても四五年以上は持ちこたえることができる体力があるということです。このことからの北見信金が安心して取引いただける金融機関であることをお分かりいただけたと思います。

昨今、北見信金では課題解決型金融の取り組みを重点施策の一つとして取り組んでおりまして個人を含めた地域のお客様の課題解決のために金融機能の提供のみならず非金融面を含めた情報サービスの提供を行つております。支援面としましては事業面の診断や決算書診断による経営課題の解決提案、経営計画書の策定支援、キャッシュフロー経営に基づく金融円滑化支援、経営財産両面にわたる事業承継支援、さまざまな経営課題解決のための専門家派遣、ビジネスマッチング等の販路拡大等の支援があります。具体的な例としましてはお客様と一緒に経営改善計画書を立案し、その計画に基づき、定期的にモニタリングを行ない企業の収益性を向上させる取り組みであったり、製造業であれば、工場の製造ラインを専門家に診てもらいまして、無駄な部分を省き、より効率的に製品を製造する仕組みづくりをお手伝いさせていただいたり、各種相談会、展示会等への出展支援を行ないビジネスマッチングの場を。勉強し、販路拡大を図って頂いたり、また、中小企業基盤整備機構の事業承継コーディネーター二名と連携しまして、事業承継を進めるにあたってのアドバイス等を行つており、個別相談会を実施しております。ここにいらっしやいます。皆様は優良企業の方ばかりであります但し融資のご相談はもちろんですが自分の会社のお悩み課題と解決に少なからずお力になれるかと思つたので是非お気軽にお声をかけていただきたいと思います。

とりとめの話になってしまいましたが北見信金はこれからの地域、金融機関として地域の発展繁栄を願う皆様と共に使命共同体として役割を果たして行きたいと思つておりますので、今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。以上です。ご清聴ありがとうございます。

■次週のプログラム予定

「ゲスト卓話又は会員卓話」

■閉会宣言

■点鐘 福田 和彦 副会長

例会案内

〈月曜日〉広尾RC:日高信金広尾支店 〈水曜日〉帯広RC:ホテル日航ノースランド 〈木曜日〉足寄RC:足寄銀河ホール21
帯広南RC:北海道ホテル 上士幌RC:川村福祉会館 清水RC:清水町中央公民館
〈火曜日〉芽室RC:めむる一どセミナー 音更RC:ハビオ木野 帯広西RC:北海道ホテル
帯広東RC:ホテル日航ノースランド

■出席報告/窪田 篤弘 出席委員長

会員数	計算に用いる 会 員 数	ホームクラブ 出 席 数	マークアップ	欠 席	出席率